

取扱説明書

保証書

本保証書は保証期間中に正常なご使用状態で、故障・異常が発生した場合にのみ無償修理を行うことを保証するものです。本保証書をご使用になる場合は、必ずお買い上げの販売店にて点検、修理をご依頼下さい。

お買い上げ後すぐに所定事項を記入し、大切に保管して下さい。

お買い上げ日 年 月 日 より1年間有効
保証期間

OBD2-1M 輸入車用 OBD II アダプター

| | | |
|-----|--------------|---------|
| お客様 | お名前 | |
| | TEL | |
| | 品番 | OBD2-1M |
| | ご住所 | |
| 販売店 | 販売店名・ご住所・TEL | |

印

商品説明

車両 OBD II から情報を取得していろいろな情報を表示させることができますようになります。

注意

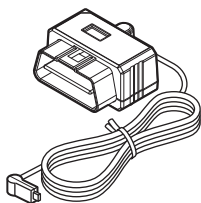
- ・本製品は弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続した場合、故障、破損の原因となります。
- ・本製品は適合する車両のみ接続できます。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。
- ・必ず付属直接配線コードの接続を行なってください。車両バッテリー上がりの原因となります。車両バッテリー上がりに関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。
- ・本製品はノーマル車両を前提に設計されています。車両 ECU の改造などをされていると、正常に動作しない場合があります。
- ・その他注意事項に関しては、弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

株式会社コムテック

〒470-0206 愛知県みよし市筋生町下石田60
サービスセンター PHONE 0561-36-5654
ホームページ <http://www.e-comtec.co.jp>

Ver1.1_707061

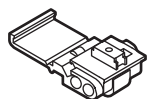
セット内容



OBD II アダプター
(約 4.0m/1 個)



直接配線コード
(約 1.5m/1 本)



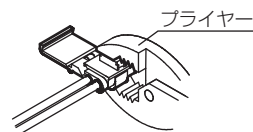
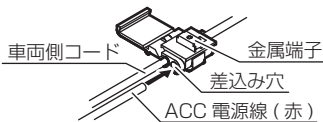
エレクトロタップ
(1 個)

取付けを行う前に

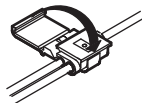
エレクトロタップを使った接続方法

本製品付属のエレクトロタップの適用電線径は 0.3sq ~ 1.25sq です。付属のエレクトロタップを使用し接続する際は、必ず線径に合った車両ハーネスへ接続してください。線径が合わない場合、ハーネスの半嵌合や断線のおそれがあり、接続不良の原因となります。

- 1) 車両側コードをエレクトロタップ側面よりはめ込み、ACC 電源線を差込み穴からストッパーまで挿入します。
- 2) プライヤー等で金属端子を完全に押込みます。



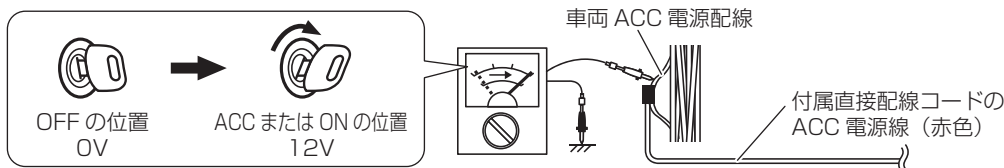
- 3) カバーを矢印の方向に倒し、ロックします。
- 4) 最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を保護します。



取付方法

1. 付属直接配線コードのACC電源線を、イグニッションキーがACCまたはONの位置で電圧が12V、OFFの位置で必ず0Vになる車両の配線に、付属のエレクトロタップで接続します。

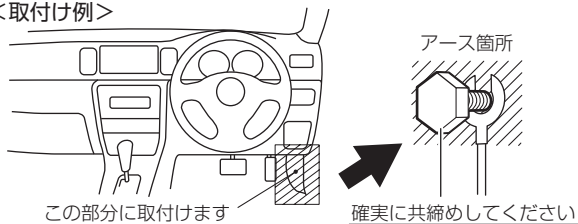
※OFFの位置で電圧が0Vにならない車両はイグニッション電源へ接続してください。



裏面へ続く

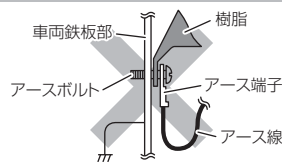
2. 付属直接配線コードのアース端子を、車両アースボルトへ確実に共締めしてください。

<取付け例>

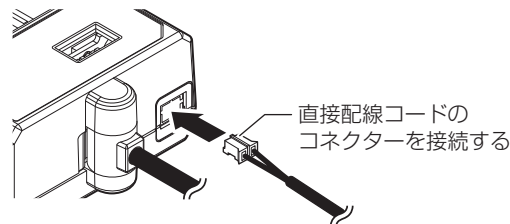


- ・アースボルトとアース端子の間に樹脂などを挟んでいると、動作が不安定になることがあります。(下図参照) 車両鉄板部に確実に共締めしてください。
- ・アース箇所が塗装されている場合、塗装を剥がして接続を行なってください。

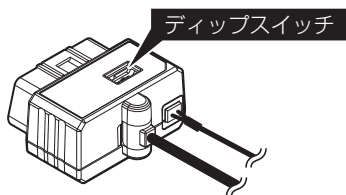
NG 取付け例



3. OBD II アダプターの電源接続コネクタへ、直接配線コードのコネクタを「カチッ」と音が鳴るまで差込み、接続してください。
※余分な配線は運転の妨げにならないように取回しを行なってください。



4. OBD II アダプターのディップスイッチを接続する車両の設定内容に設定します。



車両によってディップスイッチ (1 ~ 6 の ON/OFF) の設定は異なります。

ディップスイッチをOFFにする場合、確実にOFF側へ倒してください。正常に動作しない場合があります。



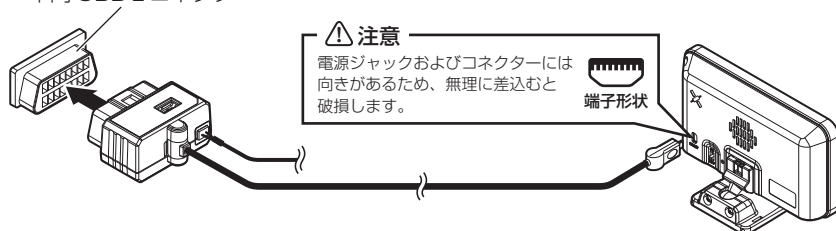
ディップスイッチの設定内容は弊社ホームページの OBD II アダプター適合表にてご確認ください。

弊社ホームページ：
<http://www.e-comtec.co.jp/>

| ディップスイッチ 設定 | ディップスイッチ番号 | | | | | |
|----------------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 1 | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 2 | ON | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 3 | OFF | ON | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 4 | ON | ON | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 5 | OFF | OFF | ON | OFF | OFF | OFF |
| 6 | ON | OFF | ON | OFF | OFF | OFF |
| 7 | OFF | ON | ON | OFF | OFF | OFF |
| 8 | ON | ON | ON | OFF | OFF | OFF |
| 9 | OFF | OFF | OFF | ON | OFF | OFF |
| 10 | ON | OFF | OFF | ON | OFF | OFF |
| 11 | OFF | ON | OFF | ON | OFF | OFF |
| 12 | ON | ON | OFF | ON | OFF | OFF |
| 13 | OFF | OFF | ON | ON | OFF | OFF |
| 14 | ON | OFF | ON | ON | OFF | OFF |
| 15 | OFF | ON | ON | ON | OFF | OFF |

5. OBD II アダプターを車両 OBD II コネクタとレーダー探知機へ接続し、車両キースイッチ OFF でレーダー探知機の電源が正常に電源 OFF になることを確認してください。

車両 OBD II コネクタ



注意

配線が引張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しを行なってください。

■ 動作確認を行う

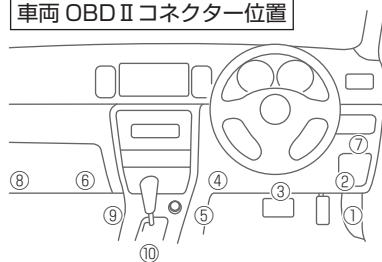
① キー ON で電源が入る



② キー OFF で電源が切れる



車両 OBD II コネクタ位置



| 番号 | 場所 |
|----|---------------|
| ① | アクセルペダル脇 |
| ② | 運転席足元右側 |
| ③ | 運転席足元中央 |
| ④ | 運転席足元左側 |
| ⑤ | センターコンソール右側 |
| ⑥ | 助手席足元右側 |
| ⑦ | ステアリング右脇パネル裏側 |
| ⑧ | 助手席足元左側 |
| ⑨ | センターコンソール左側 |
| ⑩ | センターコンソール下 |

上記①～⑩の位置で車両 OBD II コネクタを探して接続を行なってください。車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。